

PRESS RELEASE



平成26年9月1日

東北放送株式会社

〒982-0831 仙台市太白区八木山香澄町26番1号

荒井（仙台）ラジオ送信所における 「太陽光発電事業」に関するお知らせ

東北放送株式会社（本社：宮城県仙台市太白区、代表取締役社長 一力 敦彦）は、地球環境保護に対して微力ながらも貢献するため、当社が所有する荒井（仙台）ラジオ送信所（仙台市若林区荒井）の敷地を活用して、太陽光発電事業に参入することにしました。（計画名：東北放送荒井ラジオ太陽光発電所）

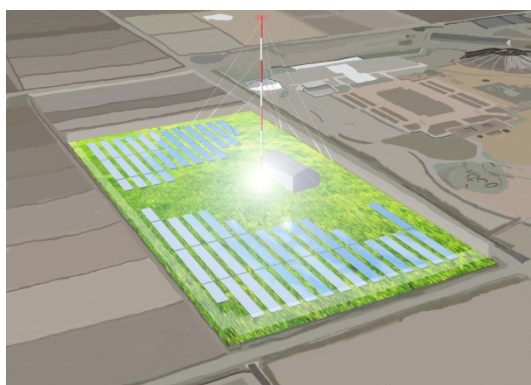
太陽電池容量は757kW、年間発電量は約807MWhで、一般家庭約140世帯分の年間消費電力量にあたります。CO₂削減量は年間約407tに相当します。

太陽光発電で得られた電力は、「電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法」に基づき、全量を電気事業者（東北電力株式会社）に売電する予定です。平成26年9月に工事着工し、運用開始は平成27年2月末の予定です。

本太陽光発電事業により、これまでの当社の省エネ・エコ活動への取り組みと連携しながら、放送事業者としての社会的責任を果たしていきたいと考えています。



【仙台ラジオ送信所】



【完成イメージ図】

【お問い合わせ先】

東北放送株式会社 総務局総務部

TEL：022-229-1794

東北放送の再生可能エネルギーの取り組み

私たちは東日本大震災を経験し、エネルギーの重要性を再認識しました。

東北放送は、開局 60 周年記念事業の一環として本社構内に「49kW 太陽光発電システム」を構築して昨年 3 月 18 日から運用開始しており、発電された電力を本社内の空調・エレベーター等の動力系設備で自家消費することによって「省エネ・エネルギー自給率の向上」に取り組んでいます。

また、昨年 4 月 27 日にリニューアルオープンした「第 8 次 TBC ハウジングステーション仙台駅東口」では、産学官共同で「ミニスマートグリッド」を構築し、新しい住宅の在り方を提案しています。一般市民の皆様にも、「エネルギーについて考える空間」を提供し、多様な「再生可能エネルギー（太陽光・蓄電池・エコウィル・燃料電池・電気自動車）」及び「HEMS（ホームエネルギーマネジメントシステム）」・「電気の見える化」の啓発・普及に向け、周知広報活動を展開しています。

更には、毎年 7 月下旬に仙台市（青葉区勾当台公園）で開催している「TBC 夏まつり」で、「体験型エネルギーPR ブース」を産学官共同で運営し、将来を担う子供たちにエネルギーの大切さを PR しています。

太陽光発電事業概要

1. 計画名：東北放送荒井ラジオ太陽光発電所
2. 設置場所：東北放送荒井ラジオ送信所
宮城県仙台市若林区荒井字瀬戸川北 15 番の 2
3. システム構成
 - ・太陽電池モジュール
パナソニック(株)製：255W（多結晶シリコン）×2968 枚=757kW
 - ・パワーコンディショナー
東芝三菱電機産業システム(株)製：675kW（500kW、175kW 各 1 台）
4. 敷地面積：17,400m²（174m×100m）
5. 施工メーカー
太陽光設備：電気興業(株)
6. 工事着工：平成 26 年 9 月 3 日（安全祈願祭：午前 9 時 30 分より）
7. 運用開始：平成 27 年 2 月末（予定）

以 上